



## 新赴任医師の紹介

呼吸器内科 科長

ちゅうばち けい  
中 鉢 敬



得意分野	呼吸器全般
所属学会	日本内科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、 日本肺癌学会、日本アレルギー学会、 日本結核・非結核性抗酸菌症学会
資格情報等	医学博士、呼吸器専門医、気管支鏡専門医、産業医

1月より呼吸器内科に赴任致しました中鉢敬と申します。弘前大学を卒業し、県内の病院を複数まわり、今回ご縁があり十和田での勤務となりました。十和田にはこれまで数えるぐらいしか訪れたことはなく、これから色々と開拓していくのを楽しみにしています。今後とも何卒よろしくお願い致します。



## 「第6回 十和田市民あんしん生活活用講座」開催報告

地域医療連携部 山本藍



令和7年12月19日、当院1階エントランスホールにて第6回十和田市民あんしん生活活用講座が開催されました。当院消化器病センター長であり、当院 DMAT(災害派遣医療チーム)隊長を務める藪内伸一先生を講師に迎え、『現場から伝えたい「備え」の大切さ～能登半島地震対応の経験から「リアル」を伝えたい～』をテーマに講演いただきました。2024年1月1日に起きた能登半島地震にDMATとして参加された経験も交え、備えておいた方が良い物品や、災害時の疾患予防についてのお話があったほか、参加者が「自身が思う備え」を付箋に書きホワイトボードに貼ることで考えを共有したり、段ボールで簡易ベッドを作ったりと盛り沢山の内容でした。講座の10日ほど前に十和田市で震度4の地震があったこともあり、講座後には「タイムリーな内容で勉強になった」「備蓄品を揃えに行こうと思う」などの声が聞かれました。



## 「第7回 十和田市民あんしん生活活用講座」のお知らせ

テーマ『亡くなった際に必要な手続きについて』

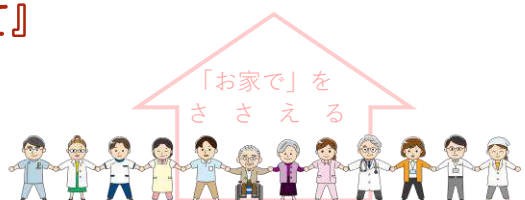
講師 株式会社協同サービス 総務部長 山谷 肇 先生

日時 1月23日(金) 17:00～

場所 当院エントランスホール 料金 無料

予約方法 電話いただくかQRコードからお申込みください。

☎20-5121 (医療介護連携相談支援センター)



十和田市在宅医療・介護連携推進事業 (十和田市委託事業)



## 「令和7年度BLS(一次救命処置)研修」開催報告

業務課 音道健太

令和7年12月3日、10日、24日の3日間にわたり、一次救命処置知識・技能の向上を図るべく、医療者だけでなく事務も含めた院内全職員を対象とした令和7年度BLS(一次救命処置)研修を開催いたしました。計118名が参加し、胸骨圧迫やAEDの使用方法について実践形式で学びました。研修では、最初にスライドを使って手順などを座学で学び、その後の実技は、訓練用マネキンを囲んで数名でチームを組み、講師となった院内看護師(BLSプロバイダー)の指示のもと、発見者役、AED操作役など役割を振り分けて行いました。役割を交代しながら訓練を重ね、全員が全手順を経験することができました。皆真剣に取り組み、「命を救う」ための知識と技能を再確認する大変有意義な研修となりました。実技講師を務めていただきました看護師の皆様、丁寧で熱心なご指導を誠にありがとうございました。

今後も定期的に研修を開催し、いざという時にも冷静迅速に対応出来るよう、取り組んで参ります。



## 「とわだ育ち地産地消給食の日」参加報告

院内保育園「さわらびキッズルーム」栄養士 早川育美

院内保育園「さわらびキッズルーム」では、昨年に引き続き、市主催による十和田市内で生産された食材を活用し地産地消を促進する取り組み「第2回 十和田育ち地産地消給食の日」に参加いたしました。

今回は「ごぼう」「長ねぎ」「ガーリックポーク」の提供をしていただきました。給食では12月8日(月)にガーリックポークとごぼう、長ねぎを使用した《ねぎたっぷり豚汁》を、12月9日(火)にガーリックポークとごぼうを使用した《豚肉とごぼうの炒め煮》を作り提供したほか、今回も頂いた食材等を使い野菜の名前当てをしたり、

触れてみたり、ごぼうと背比べをしてごぼうの長さを体験

してもらいなどの食育を行いました。自分と同じ背丈のごぼう

の長さ、「なが〜い」とニコニコな様子のお子様たちでした。産品食材は新鮮で、香りが高くとても美味しいです。これからの給食もとわだ産品食材を積極的に活用し、提供していきたいと思ひます。



### 外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>